

四国大学 文学部

日本文学科

日本文学コース／日本文化史コース



「阿波国名所図会 眉山」(四国大学附属図書館所蔵「凌霄文庫」)



日本の言語、文学、歴史、文化、その魅力を探究する

日本文学科では、日本の言語、文学、歴史、文化を深く学び、専門的な研究方法を身につけることで社会に寄与できる人間性豊かな教養人を育成します。

▶ 学びの特色

1. 日本文学コース

主人公たちに秘められた人間性の真実に迫る

日本文学コースは、上代から現代の文学まで、幅広く、かつ深く、そのことば・表現を学び、それを通して人間の在り方を探究します。また日本語学は、文法・文体の基礎をはじめとして、文字の言語機能、共通語と方言の音声、そして、日本語の歴史を学びます。



2. 日本文化史コース

過去の歴史を学ぶことは未来への第一歩

日本文化史コースは、日本文化とその歴史、また、日本文化と東洋文化・西洋文化の関係を学びます。各国の文化は孤立して成り立っているのではなく、相互に影響を与え発展してきました。こうした観点に基づいて、歴史、宗教、神話、言語、民俗等幅広い分野にわたって探究します。

▶ カリキュラムマップ (主たる専門及び免許資格科目)

	【1年次】基礎学力と文章力の育成	【2年次】研究、創作の方法の修得	【3年次】課題探究と実践	【4年次】学びのまとめとしての卒業論文の作成
基礎科目	●基礎日本語Ⅰ、Ⅱ ●古典文学史 ●近現代文学史 ●基礎講読古典文学 ●基礎講読近現代文学 ●基礎日本史 ●文章表現Ⅰ、Ⅱ	●ことば・文化・人間 ●日本文学概説 ●日本文化史概説		
日本文学		●古典文学演習Ⅰ、Ⅱ ●近代文学演習 ●近代文学講読 (児童文学を含む) ●文芸創作Ⅰ(小説) ●中国文学研究	●文芸創作Ⅱ(絵本・児童文学) ●中国文学演習	●文芸創作Ⅲ(詩歌)
日本文化史		●古文書学 ●アジア文化論 ●仏教文化演習	●史料講読演習 ●日本文化演習 ●日本美術史 ●日中比較文化演習	●日欧比較文化演習
文学・文化史横断科目		●日本・中国の神話と伝承	●地域研究Ⅰ(文学) ●地域研究Ⅱ(歴史) ●世界の中の日本文化・文学	●現代文化と文学
日本語学・日本語教員	●日本語教育学概論	●日本文法論 ●日本語史 ●言語学概論	●日本語研究 ●日本語教授法 ●日本語語彙論・意味論	●日本語教授法演習 ●日本語教育実習
キャリア教育	●日本語情報処理Ⅰ ●生涯学習概論 ●博物館概論 ●図書館概論	●日本語情報処理Ⅱ ●アナウンス・朗読法 ●教職基礎 ●博物館資料論 ●図書館情報資源概論	●調査・報告・討論 ●国語科指導法Ⅰ～Ⅳ ●教育心理学 ●博物館情報・メディア論 ●情報サービス論	●教育経営論 ●教育実習 ●博物館実習 ●情報資源組織演習
専門・卒業研究			●専門研究Ⅰ、Ⅱ	●卒業研究Ⅰ、Ⅱ

授業紹介



● 古典文学史

田中 智子 助教

古典を文学史のなかで読み解く

奈良時代から江戸時代までの古典文学史を扱います。単に作品の成立年代や概要を解説するのではなく、作品同士の有機的なつながりを皆さんと一緒に考えたいと思っています。

● 文芸創作Ⅰ（小説）

佐々木義登 教授

文芸を創作することは、自分という存在を見つめ掘り起こすこと

文芸作品とは書き手の命そのものです。あなたにとって一番尊いものをそっと差し出せたとき、作品は読者の心をつかむことができます。授業では現代の小説を読み解きつつ、文学理論や現代思想も視野に入れながら実作に挑戦します。

● 近代文学演習

友重幸四郎 教授

感動によって己の中の何かが壊れ、何かが生まれる

近代文学の代表的な作品を精読し、その芸術性、理論、方法を探ります。〈ことば〉のメカニズム、作品の構造、語り手、作家、時代との関連等様々な視点から検証します。また、教材価値論の観点から、文学を読むとはどういうことか、国語教育の現場で教師は何を教えたいのか、等々の問題を考えます。

● 基礎日本史

駒井 匠 助教

教科書的な理解から出て、史料そのものから歴史を考える

五世紀、倭の五王の一人珍とは誰か？『日本書紀』は七二〇年に成立した歴史書か？など、さまざまな問題に関して、確かな論拠に基づいて再考してみましよう。教科書とは違った新しい歴史の姿が見えてくるはずです。

● 博物館実習Ⅲ

須藤 茂樹 教授

作品の実物に触れ、歴史文化の実相を考える

本学附属図書館所蔵、リョウブ凌雲文庫の貴重資料を題材として、図書館展示スペースを会場に博物館学芸員資格取得を目指す学生たちが一から企画展を作り上げます。企画力、調査研究能力、説明能力などが身につきます。展示が完成した時の達成感はまた格別です。

● 中国文学研究

佐伯 雅宣 教授

悠久の歴史と文学の世界へ

中国の歴史小説『三国志』は日本でも非常に人気のある作品で、小説のみならずマンガ、アニメ、ゲーム等さまざまなジャンルに展開しています。歴史でもあり、また文学でもあるその『三国志』の世界を、原典資料の読解を通して探究していきます。



● 図書館情報資源概論

杉山 悦子 准教授

図書だけじゃない、図書館が扱う幅広い情報資源

図書館で閲覧したり借りたりすることができ資料（情報資源）には、どんなものがあるでしょう。図書や雑誌、新聞を見たことのある人は多くいると思います。電子書籍を見た人もいます。それ以外にもまだまだあります。この授業では、図書館が収集・提供している情報資源の種類と特徴を学びます。

● アナウンス・朗読法

岡本 和夫 講師

豊かな表現力を磨く

大学はもとより、実社会で必須のコミュニケーション力や表現力の向上を目指して、アナウンス技術、発声法、朗読法を学びます。

● 文芸創作Ⅱ（絵本・児童文学）

くすのきしげのり 講師

児童文学作品を創作しよう！

絵本をはじめとする児童文学作品を深く味わいながら、それらを創作するための基礎的な知識や、スキルを修得します。



取得可能な資格等

- 高等学校教諭一種免許状(国語)
- 高等学校教諭一種免許状(書道)
- 中学校教諭一種免許状(国語)
- 図書館司書資格
- 学校図書館司書教諭資格
- 博物館学芸員資格
- 日本語教員

教授・講師陣

- 石井 悠加 中世文学
- 駒井 匠 日本史
- 佐伯 雅宣 中国文学
- 佐々木義登 近代文学・文芸創作
- 城本 春佳 日本語教育学・言語学
- 杉山 悦子 図書館情報学
- 須藤 茂樹 日本文化史・博物館学
- 田中 智子 中古文学
- 友重幸四郎 近代文学
- 會田 実 中世文学
- 田中 敏生 日本語学
- 余田 充 中古文学
- 岡本 和夫 アナウンス・朗読法
- くすのきしげのり 文芸創作(絵本・児童文学)

新カリキュラム

密接に関連する文学と文化を横断的に学ぶため、
「文学・文化史横断科目」を新設しました。

- 日本・中国の神話と伝承
- 地域研究Ⅰ(文学)
- 地域研究Ⅱ(歴史)
- 世界の中の日本文化・文学
- 現代の文化と文学

文芸・学術誌・文集



「うずしお文藻」
日本文学科では、年に一回、文芸・学術誌として「うずしお文藻」を刊行しています。主に四年生の卒業論文を掲載しており、日本文学科を持つ主要な大学、国立国会図書館等に寄贈しています。



芳川

日本文学科では平成二十六年より、一年次必修科目の「文章表現法Ⅰ・Ⅱ」、及び二年次専門選択科目の「文芸創作Ⅰ(小説)」を履修した学生の作文(評論・創作・小論文)をまとめた文集「芳川」を刊行しています。



交換留学

半年が経過して

私は、日本語の会話能力を高め、日本の人達とのコミュニケーションを通じて日本の文化を理解したいと思い四国大学に来ました。
最初は寂しくて不安な毎日でしたが、親切な先生方が心配して下さり、また頼もしい各国留学生の皆さんに支えていただき、最初の目標を取り戻すことができました。今は充実した日々を過ごしています。
四国大学では、パーティーやボランティアなど様々な学生の活動があります。それらに参加し、違う国から来た学生たちとの交流を通じて、日本語能力だけでなく、異なる考え方や習慣に触れることも出来ました。本当に素敵な出会いばかりでした。異文化に対する自分の包容力はすいぶん大きくなったように思います。私は、これからも留学の時間を大切に、皆さんと共に前に進みたいと思います。
(2019年度湘潭大学交換留学生 范婧怡)

グローバルな
感覚を養う

四国大学は、中国湖南省湘潭大学と学術交流協定を結び、二〇二二年から活発に交換留学生の相互派遣を行っています。授業料・寮費などは免除され、生活費のみで留学が可能です。次に紹介するのは、本学日本文学科に在籍した昨年度留学生の来徳半年後の思いです。



2019年度留学生

2020年度より 文学部3学科共通の 日本語教員養成課程 (主専攻) がスタートしました!

日本語教員養成課程は学科専門科目と日本語教員養成科目からなり、このカリキュラムを修了すると日本語教師の資格が取得でき、国内外の日本語学校で教えることができます。

●詳しくは「日本語教員養成課程」のパンフレットをご覧ください。



▶ 在学生の声



山本 梨央 ■ 日本文学科2年生

私は、日本文学には、日本語の奥深さや日本人の繊細な感性が強く反映されており、心の豊かさを育む力があると思っています。

四国大学の日本文学科の授業では、先生方がそれぞれの専門分野を交えながら文学と歴史についての基礎から専門までの幅広い知識を教えて下さり、文学の持つ魅力を伝えてくれています。また、中学・高校の国語の教員免許や博物館学芸員、図書館司書など、文学に携わる資格の取得もでき、私も将来、それらを活用できる仕事に就きたいと考えています。

他にも、四国大学では学生支援GPという、学生の特徴ある課外活動等を支援する制度もあります。日本文学科でも、文学や文化の魅力を地域の人に紹介することを目的としたグループ活動が支援の対象となっています。自分がしたいことを思いきり試してみることができるため、私たち学生の大きな支えになっています。

▶ 卒業生の声

藤野 江美 ■ 2018年3月卒業

私は高校生の時、漠然と「大学は進学するもの」と考えていました。そして、進学するならば、最も好きな教科である日本史を学びたいと思い、なおかつ、生まれ育った徳島で学ぶことができるという理由で四国大学に入学しました。

そんな理由の進学でしたが、日本文学を学んでいくうちに、一つの作品の周辺には時代背景や作者の立場、思想など様々な情報があり、それらを調べることで資料の信憑性を疑い、また作品に新たな解釈を加えることができるなどといった面白さに気づくことができました。日本文学は、私が高校生の時に習った正解のある日本史とは全く別物でした。

日本文学科の先生方は、御自身が専門とされている科目が大好きです。授業も、先生方が一番楽しそうであることで、私達をワクワクさせ学ぶ意欲にも繋がりました。個性豊かな学友とともに4年間を過ごしましたが、一人ひとりの個性が尊重される温かい雰囲気は日本文学科にはあり、居心地の良さは大学一だと思っています。これらのことは、四国大学日本文学科に進学して良かったと思う最大の理由にもなりました。

現在、私は四国大学で職員として勤めています。日々、学生の皆さんに何をどう提供できるか、もっと良くするにはどうしたらよいかを考えています。何かに迷った時や立ち止まってしまった時、そんな時に日本文学で学んだ、過去から人間についての新しい発見を得られること、他者の生や考え方に触れることによって力を得られることなどを思い返し、これからの人生の気づきに活かしていきたいと思っています。

四国大学日本文学科には、個性豊かな人たちが集まっています。居心地の良さがピカイチな日本文学科で一緒に「好き」を見つけましょう!



▶ 最近の卒業後の主な進路 (過去5年間)

〈進学〉広島大学大学院／鳴門教育大学大学院／四国大学大学院

〈就職〉徳島県公立中・高等学校／兵庫県公立中学校／香川県公立中学校／高知県公立高等学校／大阪府立中学校／愛媛県東雲中学・高等学校／松茂町図書館／北島町学校図書館／県立総合看護学校図書館／徳島市立図書館／北島町立図書館／鳴門市立図書館／徳島県埋蔵文化財センター／美馬市広域行政組合／刑務官／日本郵便／徳島県警／陸上自衛隊／徳島市役所／徳島市農業協同組合／東とくしま農業協同組合／板野郡農業協同組合／小松島市役所／北島町役場／石井町役場／高知県農業協同組合／四国大学／阿波銀行／伊予銀行／四国銀行／徳島信用金庫／日亜化学工業／コスモス薬品／徳島通運／セキスイハイム東四国／ベルモニー／スズキ自販徳島／ホンダ北徳島／徳島ダイハツモータース／愛媛日産自動車／附家書店／マルナカ／市岡製菓／ハローズ／健祥会グループ／池田グループ／サンティアー／ドコモショップ／昌栄

▶ 中・高等学校教員採用者

- 令和元年度 中・高等学校教員採用試験合格者 (既卒者含む) 徳島県公立中学校……1名
- 平成30年度 中・高等学校教員採用試験合格者 (既卒者含む) 徳島県公立中学校……3名

▶ 夏休みおもしろ文学・歴史講座

2020 8/20 THU 13:00～

テーマ／日本史のなかの麒麟

会場／四国大学交流プラザ ●須藤茂樹 ●駒井 匠



▶ 分野別入試 [芸術・メディア分野]

- 日本文学科では、分野別入試 [芸術・メディア分野 (文芸)] において、全国及び都道府県レベルでの文芸コンクール入賞者に奨学金 (A区分80万円、B区分40万円) を給付します (詳しくは入試要項をご覧ください)。

見つけよう君の未来!
OPEN CAMPUS 2020

開催中止

4/25 SAT

6/14 SUN

7/12 SUN

8/2 SUN

8/22 SAT

9/13 SUN

参加者全員に
オリジナルグッズを
プレゼント!

学びたい
気持ちを
応援します

本学は、高等教育の修学支援新制度の対象機関として文部科学省から認定されています。
本学に入学する学生は、家計の経済状況等により、入学金・授業料の減免と給付型奨学金 (生活費) の支給を受けることができます。

資料請求は

四国大学 広報課

☎ 0120-65-9906 FAX 088-665-9907

<https://www.shikoku-u.ac.jp/request/>

文学部 日本文学科

<http://www2.shikoku-u.ac.jp/hpnb/>

人が集まる「人」をつくる、大学。



SHIKOKU UNIVERSITY
四国大学

〒771-1192

徳島市応神町古川字戎子野123-1

TEL 088-665-1300

FAX 088-665-8037

<https://www.shikoku-u.ac.jp/>

